

よりよく生きるために

元気なときから人生会議を



11月30日は人生会議の日です。人生の最終段階を、あなたはどのように過ごしたいですか？

人生会議「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」とは

もしものときのために、あなたが望む医療や介護を前もって考え、繰り返し話し合い、家族などと共有することを人生会議「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」と呼びます。

市と医師会では、人生会議を皆さんに知っていただくため、終活カウンセラーの大濃節子さんを講師に招き「自分のために、家族のために人生会議」と題して市民公開講座を開催しました。講演内容の一部を紹介しますので、あなたや家族の、もしものときのことを話し合ってみませんか。

自分のために、家族のために人生会議

◆人生の最期に後悔すること

生前、自分が望む医療や介護などの意思を示さなかったこと、自分のやりたいことをやらなかったこと、愛する人に「ありがとう」と

伝えなかったことなど、人生の最期に後悔することは決して少なくありません。

7割の人が、人生の最期に自分の思いや考えを伝えられず、亡くなった後も家族らは悩み、不安になると言われています。

◆終活の準備はいつから？

人生100年時代は、夢ではなく現実の話です。今をよりよく生きるため、思い立ったときに、自分のことができるときに実行しましょう。

◆エンディングノートを作りました

家族が困らないように、あなたが望む医療や介護などを「エンディングノート」にまとめておきましょう。ノートは電話や冷蔵庫の近くなど、家族が目にしやすい場所に保管し、家族にも保管場所を伝えておきましょう。

※エンディングノートには法的な効力はありません

◆エンディングノートに書く代表的な6項目

- ①これまで自分が大切にしてきたこと、今後やりたいこと
- ②終末期医療の希望
- ③財産の状況
 - ・キャッシュカード、暗証番号
 - ・自分の預貯金、負債
 - ・生命保険など加入しているもの
 - ・年金手帳の保管場所
 - ・年会費がかかるカード(JAF、ゴルフ会員券など)
 - ・不動産(土地の境界線など)
- ④葬儀や墓の希望
 - ・どのような葬儀をしたいかの希望
 - ・自分の家の宗派
 - ・自分が入る墓の有無
 - ・喪主になってほしい人

◆人生会議で家族が助かったこと

本人が望む医療や介護を事前に確認できたことで、必要な経済的準備ができた、介護の知識を身に付けた、施設見学したりすることができた、などの意見が聞かれます。

◆今から実行！健康長寿への道

終活も大切ですが、健康を保つことはそれ以上に大切です。健康のた

め、毎日、次の五つのことに挑戦してみてくださいよう。

- 一読：声に出して読むと認知機能が高まります
- 十笑：免疫力が高まり、笑った分だけ若くなります
- 百吸：1日に1000回深呼吸をすると、肺機能が高まりストレス予防になります
- 千字：1日1000字書くことで認知機能が高まります
- 万歩：1日1万歩歩くことで認知機能が高まります

参加者の感想

- ・コロナ禍の中で、自分の生涯を振り返るいい機会になりました。健康なときには考えてこなかったけれど、自分のため、家族のためにエンディングノートを書くことが大切だと思いました
- ・この講演を機会に身辺整理をしていきたいです。子どもにも伝えておきたいと思います

健康長寿課 (☎65・7333)

「自筆証書遺言保管制度」って何ですか？



法務局に自筆証書遺言書の保管を申請することができます。

この制度を利用することで、遺言書の紛失や隠蔽、改ざんなどを防止でき、通常の遺言書に必要な家庭裁判所の検認手続も不要になります。自筆証書遺言を作成する場合は、ぜひ保管制度の利用を検討してください。

詳しくは、法務省ホームページを確認するか、法務局に問い合わせてください。

福岡地方法務局供託課

(☎0776・22・4192)

※平日の午前8時30分～午後5時15分



法務省ホームページはこちら

コミュニティ助成事業で備品を整備しました

コミュニティ助成事業は、(一財)自治総合センターが宝くじの収益金を活用し、コミュニティ活動に必要な備品や集会場の整備など住民福祉の向上を図るための助成事業です。

この助成を受け、新庄町内会と上五条方区自治会、若里区が活動備品を整備しました。各区では、整備された備品を地域のさまざまな活動に生かしていきます。

地域文化課 (☎64・4834)



新庄町内会
(長机、椅子、演台)



上五条方区自治会
(テレビ、プロジェクター、スクリーンなど)



若里区
(椅子、プリンター、テレビなど)

七間朝市

～みんな感謝の日曜日～

日時 11月21日(日)午前6時～11時

内容

○朝市お買い物券販売 日頃の利用に感謝し、お得なお買い物券を150組限定で販売します

お買い物券 1組500円(100円券6枚つづり、当日のみ有効)

販売方法 当日午前6時から会場受付で販売

○お楽しみ抽選会 お買い物券を購入した人に抽選で出店者が提供した野菜などを進呈
※午前6時30分ごろから

○七間朝市を体験できる「出店体験」 朝市に出店してみたい、体験してみたい人を対象に「出店体験」を実施します。体験を希望する人は問い合わせてください

時間 午前6時30分～11時

対象 県内在住者

販売品目 野菜・加工品・手作り雑貨など※加工品の販売は営業許可を持つ人に限ります

締切 随時受付中

☎ 朝市出荷組合 (☎69・9520)※平日の午前中のみ
農業林業振興課 (☎64・4818)

SDGs目標 No.11

地域の魅力を再発見

公民館リレー講座開催

●下庄公民館主催「下庄地区お宝ウォーク」

下庄地区にある5カ所の史跡を歩いて巡ります。健康づくりをしながら下庄地区のことを学びませんか。

日時 11月20日(土)午前9時～正午

集合場所 下庄公民館

講師 下庄長寿会、中野清水を守る会の皆さん

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員 30人

受講料 無料

持ち物 飲み物、タオル、動きやすい服装

申込方法 電話か窓口で直接申し込む

申込締切 11月19日(金)午後5時

その他 ウオーキング距離は約3.5kmです

☎ 下庄公民館 (☎66・2142)

●阪谷公民館主催「郷土料理講座 冬のごちそう」

阪谷地区の食材を使った郷土料理の作り方を紹介します。講座では調理、試食は行いませんが、レシピとともに阪谷の食材を無料で進呈します。

日時 12月5日(日)午後1時30分～3時

場所 阪谷公民館

内容 紅白なます(すり胡麻入り)と里芋のころ煮(味噌和え)のレシピを紹介します

定員 10人

受講料 無料

申込方法 電話で申し込む

申込期間 11月15日(日)～29日(日)

☎ 阪谷公民館 (☎67・1111)

大野市サステイナブルフォーラム参加者募集

サステイナブルには「持続可能な」という意味があります。国連加盟国が2030年までの達成を目指す持続可能な開発目標「SDGs」や市の最上位計画である第六次大野市総合計画の理解を深めて、みんなで「住み続けたい結のまち」を目指すため、フォーラムを開催します。

月日 11月23日(日)勤労感謝の日

場所 学びの里「めいりん」

参加料 無料

申込方法 電話か専用サイトから申し込む

申込締切 11月17日(日)

☎ 政策推進課 (☎64・4824)



▲申し込みはこちら

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

●SDGsカードゲーム

カードゲーム「SDGs de 地方創生」を通して、SDGsを楽しく学びます。

時間 午前9時～正午

対象 中学生以上(中学生は保護者同伴)

定員 30人

●講演・パネルディスカッション

時間 午後1時30分～4時

講演 「みんなができるまちづくり」

講師 株式会社プロジェクトデザイン富山オフィス
竹田法信さん

パネリスト 越前信用金庫常勤理事 土蔵有二さん、
阪谷小学校校長 青木知代さん、和泉自治会副会長
北爪孝志さん、大野市長 石山志保

定員 100人

SDGs目標 No.11.住み続けられるまちづくりを

秋の火災予防運動を実施します

～令和3年度全国統一防火標語「おうち時間 家族で点検 火の始末」～

これからの季節は、空気の乾燥や暖房器具の使用により火災が起こりやすくなります。消防署では、皆さんの予防意識を高めて火災の発生を防ぐために、11月9日から15日まで秋の火災予防運動を行います。運動期間中は、市内のこども園などでの防火紙芝居や六間通りでの防火パレードを行います。

皆さんは次のことに注意し、火災を防ぎましょう。

- ・空気が乾燥しているときや風が強いときは、屋外での火の取り扱いに注意しましょう
- ・放火による火災を防ぐために、自宅や職場などの周りに燃えやすいものを放置しないようにし、整理整頓を心掛け、夜間は玄関の照明をともしましょう
- ・コロナ禍により自宅で過ごす時間が増えているので、次の10のポイントを参考に防火対策を再確認してみましょう



住宅防火 いのちを守る10のポイント

＜四つの習慣＞

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントのほこりを清掃し、不要なプラグは抜いておく

＜六つの対策＞

- 1 ストープやこんろは安全装置の付いた機器を使用する

- 2 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 部屋を整理整頓し、寝具や衣類、カーテンは防災品を使用する
- 4 消火器などを設置し、使い方を確認しておく
- 5 避難経路と避難方法を常に確保し備えておく
- 6 防災訓練への参加など、地域ぐるみの防火対策を行う

☎ 消防署予防課 (☎64・4899)

SDGs目標 No.11

SDGs目標 No.17.パートナーシップで目標を達成しよう



COCONOアートプレイス 湊七雄展「風土」関連イベント

「風土」から得たインスピレーションを音にして

本市在住のバイオリニスト松谷由美さんが、開催中の企画展「風土」に合わせてバイオリンの演奏を行います。当日は関西文化の日のため、観覧料は無料です。

日時 11月14日(日)午後1時30分～と午後3時～の2回

場所 COCONOアートプレイス

出演者 松谷由美さん



松谷由美さん

関西文化の日とは…

文化芸術に親しんでもらうことを目的に、毎年11月に関西地区の博物館や資料館、美術館などの文化施設を無料開放する日です。今年は13日(土)、14日(日)の2日間で、市内でも次の施設を無料開放します。

対象施設 歴史博物館、民俗資料館、越前大野城、武家屋敷旧内山家、武家屋敷旧田村家、COCONOアートプレイス、本願清水イトヨの里、和泉郷土資料館、笛資料館

☎ COCONOアートプレイス (☎64・4848)

SDGs目標 No.4.質の高い教育をみんなに

SDGs目標 No.11

SDGs目標 No.17

2年ぶりの開催

結の故郷 小学生ふるさと芸能発表会

市内の小学生が各地区に受け継がれている踊りや太鼓などの伝統芸能を披露します。

日時 11月23日(日)勤労感謝の日午前10時～11時

場所 学びの里「めいりん」

内容 しぐさ踊り(下庄地区)、雨乞い踊り(乾側地区)、小山鉦踊り、小山農民踊り(小山地区)、昇竜太鼓(和泉地区)

☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



イベント・催し

ふくいそばスマホスタンプラリー 開催

「蕎麦がおいしい都道府県」全国1位に輝いた県内の在来種のそばを楽しく味わえるスタンプラリーを開催します。対象店舗でスタンプを三つ集めた人には、抽選で豪華景品を進呈。この機会にそば店を巡り、さまざまな在来種の風味を楽しんでみませんか。期間 11月5日(土)～令和4年1月10日(日) 成人の日
その他 参加方法など詳しくはホームページを確認してください



▲詳しくはこちら
(ふくいそばonline
ホームページ)

☎ ふくいそばonline実行委員会
電子メール soba@fupro.co.jp

大人も子どもも楽しめる手作り体験&雑貨販売

親子でプレスレットやフォトフレーム、コースターなどの手作り体験を楽しみませんか。日時 11月6日(土)、7日(日) 午前10時～午後3時
場所 道の駅「越前おおの 荒島の郷」
参加料 500円
☎ 大野市道の駅産直の会 笹島さん (090・8960・7753)

第1回Fukui建築ヒュッテ

Fukui建築ヒュッテは、福井の魅力ある建築物を紹介する会です。今回は「伝統的民家のある風景優秀作品・福井県建築賞最優秀作品」に輝いた建築物を写真で紹介いたします。日時 11月7日(日) 午前10時～午後3時
場所 結とびあ
その他 県建築士会による住宅相談会と、防災をテーマにした記念講演会を午後2時から開催します
☎ 福井建築ヒュッテ 脇本淳子さん (090・2834・2691)

認知症や介護のこと お茶を楽しみながらゆつくり話ませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど、なんでも相談できるよう相談を実施しています。専門職がいますので、気軽に立ち寄ってください。
◆結のカフェ
日時 11月14日(日) 午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 ゆらら式足分析・足から読み取るあなたの体調
講師 ゆらぎ整体ももいろ 筒井玲子さん
定員 10人(先着)
参加料 100円
持ち物 筆記用具、動きやすい服装
申込先 県民せいきょう大野きらめき (066・1211)

◆オレンジカフェ
日時 11月19日(土) 午後1時～
場所 和が家(送迎可) 069・1108に連絡してください
内容 暮らしに役立つ小物作り

参加料 1000円

◆和らぎカフェ
日時 11月28日(日) 午後1時～
場所 大野和光園
内容 クリスマス飾り作り
定員 10人(先着)
参加料 100円
申込先 大野和光園 (066・6660)
☎ 健康長寿課 (065・5046)

第11回おとも楽しむ絵本・読み聞かせ会

日時 11月20日(土) 午後7時15分～9時
場所 図書館
内容 絵本の読み聞かせボランティア講座
10期生の皆さんによる、読み聞かせ会
対象 中学生以上
参加料 無料
☎ 図書館 (065・5500)

第32回木のぬくもりぬくもりコンサート

第一部は、叙情的な「フランス音楽の名曲と越前大野ふるさとかるた」の作品を取り上げました。クラシック音楽と大野の文化の融合を楽しんでください。
第二部は、歌と室内楽の編成でクリスマスマスの作品を奏でます。この1年を振り返りながら、絵画のようにロマンチックに輝くハーモニを堪能してください。
日時 12月5日(日) 午後1時開場、2時開演
場所 学びの里「めいりん」
出演 ファゴット・羽生尚代、フルート・大久保功治、ハープ・佐々木美香、ソプラノ・辻友美、ナレーション・黒原真理
入場料 一般1500円、高校生以下

1000円※前売り券のみ
販売場所 (株) 芦原楽器、ショッピングモールVio、平成大野屋結楽座
☎ 羽生尚代さん (080・3047・4683)

越前おおのめいりんオペラ塾 第18回トレモロコンサート

日時 12月12日(日) 午後1時開場、2時開演
場所 学びの里「めいりん」
出演 ゲスト・勝木陽子、吉岡薫、北方恭史、ピアノ・西尾順子、石蔵陽子、司会・黒原真理
入場料 一般1000円、高校生以下無料
※高校生以下は整理券が必要
その他 増子幹さんによる「美しいステンドグラス展」も同時開催
☎ 脇本淳子さん (090・2834・2691)

お知らせ

ごみの祝日、第4日曜日受け入れ

日時 11月3日(日) 文化の日、11月23日(日) 労働感謝の日、11月28日(日) 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
場所 ビュークリーンおくえつ
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (066・6690)

地域の縁結びびさん主催 大野・勝山地区縁結び結婚相談会

日時 11月14日(日) 午前9時～正午
場所 結とびあ
内容 県の研修を受けたボランティア「地域の縁結びびさん」が個別にアドバイザー

お相手紹介などの相談対応を行う
対象 結婚を考慮する25～40歳の独身男女 (大野市・勝山市在住者)
参加料 無料
申込方法 電話で希望時間を予約する
申込締切 11月12日(日)
☎ 県「地域の縁結びグループ 結びザウルス・縁結びの会」玉木さん (090・8269・8529)

多重債務者無料法律相談

専門家に相談することで、思いもよらない解決方法が見つかることがあります。一人で悩まず、まずは相談してみませんか。日時 11月26日(土) 午後6時～8時
場所 市役所
相談員 県弁護士会、県司法書士会会員
その他 事前予約が必要。電話相談不可
☎ 市消費者相談センター (064・4831)

教室・講座

大野市民学校 第4講

「マインドフルネスって何だろう?」

マインドフルネスは、現在、医療やビジネスなどさまざまな場面で注目されています。マインドフルネスの基本的な考え方や実践方法、その効果を学びましょう。日時 11月15日(日) 午後1時30分～3時
場所 学びの里「めいりん」
講師 仁愛大学 准教授 渡辺克徳さん
定員 20人
受講料 無料
申込方法 電話、ファクスまたは電子メールで申し込む

申込締切 11月11日(日)
☎ 生涯学習・文化財保護課 (065・5590 FAX 066・2885)
電子メール shobun@city.fukui-ono.lg.jp

家庭教育講演会・大野市民学校 第5講 「笑顔でおむかえ、顔の三分法」

顔にある情報を分析して、顔の持っている力を探り学ぶ「顔学」。顔学を通じて、家庭での笑顔の大切さや、その効用を学びます。日時 11月28日(日) 午後1時30分～3時(午後1時受け付け開始)
場所 学びの里「めいりん」
講師 顔学インストラクター 前田絃一さん
定員 150人
受講料 無料
申込方法 学びの里「めいりん」や各公民館、図書館にある申し込み用紙に必要事項を記入し、学びの里「めいりん」まで申し込む。電話での申し込みも可能
その他 未就学児対象の保育ルームを用意します※要申込
☎ 生涯学習・文化財保護課 (065・5590)

募集

自衛官候補生と陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集

防衛省では、令和4年春採用の自衛官候補生と、令和4年春入校の陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集しています。
◆自衛官候補生募集
対象 18歳以上33歳未満の男女
受付期間 随時

市営住宅などの入居者募集

募集物件	募集戸数	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅	コーポ花山(牛ヶ原) 19戸(1DK)、4戸(2DK)	随時	光明寺福祉会 (065・7132)

※1 家賃は収入に応じて変動します
※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

広告

指名手配被疑者の検挙に協力を!

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報など、どんなささいなことでも良いので、警察に通報してください。
☎ 大野警察署 (065・0110)

警察庁ホームページでも指名手配情報を掲載しています。ホームページには二次元コードからアクセスできます。



大野っ子ママもパパも一緒に子育て講座

“おとう飯”始めよう！簡単な秋の料理教室

親子で手軽にできる料理講座を開催します。一緒に料理に挑戦しながら、楽しくコミュニケーションを深めませんか。

月日 11月23日(労働感謝の日)

時間 午前9時30分～11時30分(午前9時受け付け開始)

場所 結とぴあ

内容 ・おにぎり、のっぺい汁作り※作った料理は持って帰ります
・家事、育児に関する悩み相談

講師 NPO法人おとふあーざー代表理事 舘直宏さん

対象 3歳～小学生の子と父親(母親の参加も可能)

定員 18人

受講料 無料

持ち物 マスク、エプロン、三角巾

申込方法 電話か専用フォームから申し込む

締切 11月17日(日)

☎ 総務課 (☎64・4820) 専用フォームはこちら▶



舘直宏さん(写真中央)

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 6日(日)、13日(日)、20日(日)午前9時30分～11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードするかこども支援課まで取りに来てください。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課 (☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会 (☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせしてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 前9～後5

♥平谷医師相談(要申込)

日時：17日(日)後2～5

☎ 児童デイサービスセンター(結とぴあ内) ☎65・8535

☎ 教育総務課 (☎64・4827)、健康長寿課 (☎65・7333)



青少年悩みごと相談 (ヤングテレホン)

☎66・1006

奥越青少年愛護センター (市役所内)

教育・いじめ なんでも相談

☎0120・117415

または

☎66・7717

適応指導教室 (青少年教育センター)

子ども救急医療相談 (月～土は後7～翌前9、日祝は前9～翌前9)

☎#8000(短縮ダイヤル)

または

☎0776・25・9955

大野市いじめメール相談 (市内小・中学生のためにいじめのメール相談です。身近な人に相談できない場合は、メールをしてください。)

✉ soudan@ace.ocn.ne.jp

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10～後6)
【定休日】10日(日)・24日(日)・Vio定休日 ☎ ☎66・3775

♪子育て講座～歯の話

※要予約・限定8組

日時：6日(日)前10:30～11:30

場所：ちっく・たっく(Vio内)

講師：こん歯えるじゅおおのさん

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

※要予約。母子手帳を持参してください(身体測定・育児相談のみ入場となります)

日時：13日(日)前10～正午

場所：ちっく・たっく(Vio内)

内容：今月のお話「インフルエンザ最前線」

講師：福井高等学校 衛生看護科 教員 藤井千代美さん

♪おひるねアート ※要予約・限定6組

日時：19日(日)前10:30～11:30

場所：ちっく・たっく(Vio内)

講師：日本おひるねアート協会認定講師 たかみやあみさん (高宮写真館)

参加料：500円

持ち物：カメラまたはスマートフォン ※充電は100%に！データ容量を確認！年賀状の絵馬に合う服装で参加してください

詳しくはこちら ▶



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日半日開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内) ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週月～金前9～正午、後1:30～4:30
6日(日)と20日(日)前9～正午

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内) <主な行事>

【紙芝居】1日(日)前11～

【絵本】4日(日)前11～

【リサイクル市】4日(日)・5日(日)前9～正午

【パネルシアター】8日(日)前11～

【救急講習会】10日(日)前10:30～11

【大型絵本】11日(日)前11～

【ふれあい遊び】15日(日)前11～



▶詳しくはこちら

【まよヨガ】16日(日)前11～ 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要申込
【お日さま広場】18日(日)前10～ミニ講座、10:30～個別相談※要申込
【絵本】22日(日)前11～
【ミュージック・ケア】24日(日)前10:30～11:30※要申込
【誕生会】25日(日)前10:30～※誕生児は要申込
【はさみでちよきよき】29日(日)前9～ クリスマスの製作(1時間ごとに7人ずつ)※要申込

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週月～金前9～後5(6日(日)と20日(日)前9～正午)
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

※オンライン相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、平日の午前9時～午後4時の間に大野市の公式LINEから気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表“あそびにおいでよ！”は大野市のホームページからも見られます

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要申込(各園3組まで)

日時：2日(日)、16日(日)前9:30～11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放

(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

いとよ保育園 毎週月(日)前9:30～11

いとよこ広場 5日(日)前10～11

☆認定こども園開放

(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

いなやまこども園 毎週月(日)前10～11

なないろ広場 今月はありませ

いなほこども園 毎週月(日)前9:30～11

なないろ広場 今月はありませ

大野幼稚園 毎週月(日)前9:30～11:30

きらきらClub 毎週月(日)前9:30～11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談

開成こども園 毎週月(日)前9:30～11

にこにこ広場 10日(日)前9:30～11

※園児と一緒に遊びましょう

上庄こども園 毎週月(日)前9:30～11

ころころ広場 4日(日)前9:30～11

※ボール遊び、保育士による子育て相談

亀山こども園 毎週月(日)前10～11

かめさん広場 17日(日)前10～11

※絵本の読み聞かせ、子育て相談

篠座こども園 毎週月(日)前10～11

子育て広場 4日(日)前10～11※戸外遊び

誓念寺こども園 毎週月(日)前9:30～11

なかよし広場 18日(日)前9:30～11

27日(日)前9:30～11

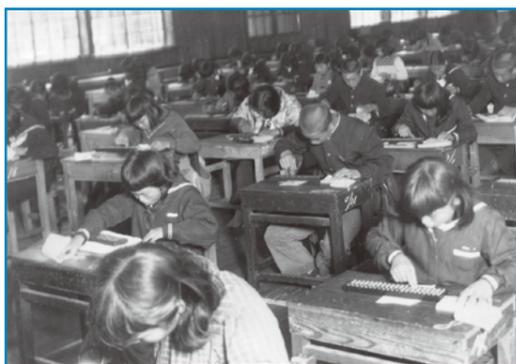
誓念寺中野こども園 毎週月(日)前9:30～11

なかよし広場 11日(日)前9:30～11

27日(日)前9:30～11

◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園にお問い合わせください

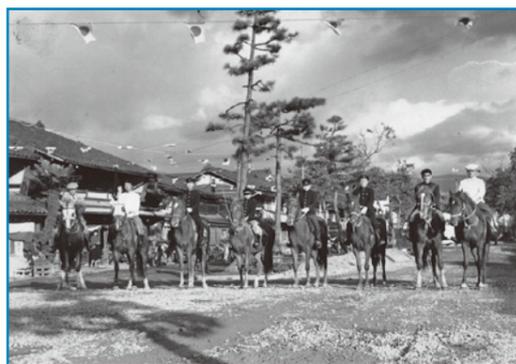
ふるさと大野今昔物語



珠算競技大会：昭和25年11月撮影

大野町公民館の主催による第1回大野珠算競技大会が開かれました。写真は、中学生が伝票算に取り組んでいる様子です。

(提供：大野公民館)



遠乗り：昭和29年11月撮影

大野高校の乗馬クラブの集合写真です。クラブのメンバーは、六間通りを出発して、勝山市の長尾山公園まで遠乗りをしたそうです。

(提供者：南部新二さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)

職業訓練センター 各種講座案内

・各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料がかかります
・電子メール、ファクスで申し込む場合は、名前、住所、電話番号、希望する講座を書いて送信してください

☎ 職業訓練センター (☎65・6840 FAX69・9093 電子メールshokkun@city.fukui-ono.lg.jp)

◆Adobe Illustrator 体験講座

Adobe Illustratorはイラスト作成に最適なツールです。ソフトを使って、ロゴデザインを作ります。

日時 12月7日(月)、9日(水)全2回 午後7時～9時

講師 金平承基さん

対象 文字入力などパソコンの操作がスムーズにできる人

定員 5人

受講料 3000円

締切 11月24日(木)

応用編：③12月16日(土)午前10時～正午④12月17日(日)午後6時30分～8時30分

※③④とも同じ内容

講師 前田由香利さん

対象 LINEを使用していることがある人

定員 5人

受講料 1500円

締切 活用編：11月24日(木)

応用編：12月2日(火)

締切 12月7日(月)

◆LINE公式アカウントを使ってビジネスに活用しよう

ビジネスで活用されるLINE公式アカウントは、「無料で始められる」「記事を読んでもらいやすい」など、たくさんのメリットがあります。まずは使い方を学んでみませんか。

日時 ①12月21日(土)、22日(日)午後6時30分～8時30分(全2回)

②令和4年1月6日(土)、7日(日)午前10時～正午(全2回)

※①②とも同じ内容

講師 前田由香利さん

対象 LINEを日常的に使用している人

定員 5人

受講料 3000円

締切 12月7日(月)

◆経営者のためのスーツ講座

～第一印象は3秒で決まる～

人は、第一印象が特に記憶に残りやすく、そのあとの評価にも影響を与えられていると言われています。好印象を得られるスーツの着こなしを身に付け、ビジネスシーンで活用しましょう。

日時 12月17日(日)午後1時～3時

講師 野路純平さん

定員 10人

受講料 1500円

◆LINEの便利な使い方

～活用編・応用編～

日本人の2人に1人が使っていると言われるLINEの、知っておくと便利な機能を学びます。

日時 活用編：①12月7日(月)午後6時30分～8時30分②12月8日(火)午前10時～正午

※①②とも同じ内容



各講座の詳細内容はこちら

SDGs目標 No.8.働きがいも経済成長も

「越前おおのプレミアムお買物券」追加販売を開始します

10月17日まで販売していた「越前おおのプレミアムお買物券」を購入した人の中から抽選を行い、当選者に追加販売分の購入引き換えはがきを郵送します。

販売期間 11月15日(土)～12月26日(日)

販売場所 大野商工会議所、市内郵便局(簡易郵便局を除く)、ショッピングモールVio

お買物券の内容 1セット6000円分(1000円券×4枚、500円券×4枚)を5000円で販売

販売方法 当選者に郵送するはがきと引き換えに販売

その他 お買物券の使用期限を令和4年1月31日(土)まで延長します。使用期限が令和3年12月31日(日)と書かれているお買物券も1月末まで使用できます

☎ 産業政策課 (☎64・4816)

シニア向け出張就職相談会を開催します

シニア世代の皆さんの「働きたい」を応援します。仕事を探しているシニアの皆さんは、気軽に相談してください。

日時 11月13日(土)午前10時～午後3時

場所 結とぴあ

相談員 県シニア人材活躍支援センター職員

対象 55歳以上の入

相談料 無料

申込方法 電話で申し込む

☎ 県シニア人材活躍支援センター (☎0776・43・0881)

※受付時間は(土)～(日)の午前9時～午後6時(日)は午後5時30分まで)

読書のススメ



みんなの図書館

新着図書

フロンティア

アルゴリズムの時代(ライオン)▼出雲世界紀行(野村進)▼優しいロボット(松井龍哉)▼ごきん刺し連続模様図案集88(植木友子)▼藤田嗣治パリを歩く(清水敏男)

監禁(秋吉理香子)▼さよならも言えない(川口俊和)▼三國志名臣列伝(魏篇)(宮城昌光)▼ブラックノイズ(張渝歌)▼地上で僕らはつかの間(らめく(ラウン))



かげた 『蔭田』 岩本喜代英 著 Ki 企画

本市在住の著者、岩本喜代英さんが約40年の間に書きためた短編小説集を紹介いたします。

本のタイトルにもなっている「蔭田」は、戦時中の大野を舞台にし、自身の父親をモデルに書いた作品です。他にも、1970年代の働く女性の葛藤を描き、愛知県文化事業団主催の賞に入選した「その向こうに窓がある」や、農家の親子が農耕馬の世話と仕事に励む姿を描き、福井新聞新春文芸に入選した「交代」など、9編が収められています。

どの作品も、自身の経験などを基に描かれています。

〔児童書〕

どんぐり・木の実の森(若藤しお)▼モノのできた図鑑(ピースティ)▼すてきなタータンチェック(奥田実紀)▼黄色い夏の日(高橋方子)▼ふしぎ駄菓子屋 銭天堂16(廣嶋玲子)

〔絵本〕

くまがうえにのぼったら(アヤ井アキコ)▼アンディ・ウォーホルのヘビのおはなし(ウォーホル)▼うちゅうひこうしに なりたいな(バートン)▼パイロット マイルズ(バーニンガム)▼ふしぎな月(吉田尚令)



新井 博文さん (職歴・38歳)

坂井市出身の新井さんは、本年9月に京都市から移住し、本市の地域おこし協力隊に着任しました。起業を目指しながら、特技である「走る」を生かした取り組みにも挑戦したいという新井さんに、本市に移住したきっかけやこれからの取り組みなどを聞きました。

一本市に来たきっかけは

私は、27歳のときに人生80年の計画を立てたのですが、その計画で40歳までに起業すると決めていました。

30代になり、起業する場所を探さなかで、大野市に移住した友人から「遊びに来ないか」と誘われ、2年前に初めて訪れました。

その後、走る場所をつくる、一緒に笑える仲間をつくる、おいしい食事がとれるの三つのテーマでいろいろなまちを見た結果、大野市なら自分のやりたいことができるのではと思い、移住を決意しました。

地域おこし協力隊になったきっかけは

昨年11月、大野市役所に移住の相談をしたときに、地域おこし協力隊のことを知りました。

当時は自分が希望する分野の隊員募集が終了していたのですが、今年4月に新たに募集がありました。当時勤めていた会社も7月末で退職することが決まっていたので、大野市の地域おこし協力隊に応募しました。

一本市の印象は

外から来た人を受け入れてくれる気質があるのかなと思います。私は人見知りする方ですが、初めて訪れたときからまちの皆さんが優しく接

走ることが大好きな地域おこし協力隊員

活動テーマは「走る・起業・地域おこし」

広告

こんにちは

してくれました。

移住するまでに大野市を8回訪れているのですが、その間に友人もたくさんできました。知らない土地で一人で活動していくのは難しいことですが、協力してくれる仲間がいるので安心できます。

一走ることが好きだと聞きました

高校、大学と駅伝部に所属し、キャプテンを務めていました。けがで断念しましたが、社会人1年目はマラソンでのオリンピック出場を目指して練習に励んでいました。

現在も週に5日ほど走っているのですが、市内でランニングコースをつくって、ランナー仲間を大野市に呼びたいと考えています。すでに40%と5%のコースができていて、12月にはランナー仲間数人が大野市を訪れる予定です。

令和6年春に開催予定のふくい桜マラソンへの出場も目指しています。

今後はどのようなことに取り組みますか

走ること、起業すること、地域おこしの三つに取り組みたいと思っています。

走ることでは、トレイルランなどを含めているようなコースを考え、練習会の開催や合宿誘致ができればと考えています。

起業の活動では、コワーキングスペースを作りたいと考えており、今は適した物件を探しているところです。会社員時代に経理の仕事をしていたので、そのノウハウを生かして市内事業者を支援できないかとも考えています。

地域おこしでは、情報発信に力を入れたいと思います。大野市を知って、実際に来てみて、その延長に住みたいという思いが出てくるので、まずは大野市のことを知ってもらうための情報発信をしたいと考えています。

どの部分でも、持ち前のフットワークの軽さと諦めない精神を武器に活動していきたいと思っています。

ぐるーぷ登場



城下町キャラバン実行委員会

商店街をつなげて大野ファン獲得

10月17日に開催された城下町キャラバンは、市内外から訪れたたくさんの方で賑わいました。このイベントを企画、運営しているのが、城下町キャラバン実行委員会の皆さんです。寺の副住職や雑貨屋のオーナー、商工会議所の職員など、さまざまな職種のメンバーが集まったのは、昨年春のことでした。コロナ禍により遠出ができず、市内のイベントも軒並み中止になるなか、こんなときだからこそ大野でできることをしたい、との思いから「今こそ大野を楽しもう！」を合言葉に、昨春秋に初めてイベントを開催しました。「コロナ禍になる前も各商店街がいろんなイベントを開催していました。それぞれのイベントがつながると面白いなと思っていたので、五番通りから寺町通りまでを広く使ってみよう」と話し合いました。その言葉どおり、広い会場には、飲食や物販、ワークショップのほか、子ども向けの縁日やハロウィン衣装のレンタルコーナーなどさまざまなお店が並びました。メンバーの大坪あいかさんは

「普段は車で通り過ぎるだけの道も、歩いて巡ることで新しいお店など、これまで気付かなかつた魅力に気付くことができます」と話します。実行委員会では、好評に終わった昨年のイベント直後から、今年の開催に向けて準備を開始。今年は新たに、寄付により事業費を募るクラウドファンディングにも挑戦しました。大坪さんは「大野を離れた人や大野に興味を持っていない人が、大野とつながる手段を提供したかった」と、クラウドファンディングに取り組んだもう一つの思いを話してくれました。その思いが見事に通り、目標額を大きく上回る寄付が集まっただけでなく、本市出身者などからたくさんの方の応援メッセージも届いたそうです。永井さんは「今後もイベントエリアを拡大して、たくさんの方にまちなかを巡ってほしい」と来年に向けた目標を話してくれました。多くのファンに見守られている城下町キャラバン。早くも来年の開催が楽しみです。



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は秘書広報室まで ☎64・4825

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室 (☎64・4825)

広告



五輪コートで熱戦 3×3バスケット大会開催

9月11日から10月8日まで、今夏の東京オリンピックで実際に使用された3人制バスケットボールコートが、亀山公園西側のゲートボール場に設置されました。

コートは、県プロバスケットボールクラブが、オリンピック終了後に購入したもので、県内各市町に巡回で設置されています。

設置期間中の9月19日、20日には3人制バスケットボール大会「SUNSAN・CUP」が開催されました。小学生によるミニバスの部、中学生の部、一般の部にそれぞれ8チームが出場し熱戦を繰り広げました。

コロナ禍により、観衆の前でプレーするのは初めてという選手も多く、「観客がいると緊張する」という声も聞かれましたが、いざ試合が始まると、選手たちはコート上を縦横無尽に駆け回り、鮮やかにシュートを決めていました。各部門の優勝チームは来年6月に福井市で開催されるグランドチャンピオンシップ大会に出場します。

※各部門の優勝チームは次のとおりです

ミニバスの部：MAJIEGUILTE 中学生の部：POWER4 一般の部：BOWMORE

市内の高齢者交通事故を防げ！

9月29日、30日の2日間、シルバー交通安全推進員を対象に交通安全講習会が結びあいで開かれました。

同推進員は、市長の委嘱を受け、所属する老人クラブ内で交通安全知識の普及活動を行っています。

29日の講習会には16人の推進員が参加し、大野警察署交通課の織田貴憲課長から、市内で発生した交通事故の様子や事故防止のための注意点などを聞いたほか、瞬時の判断力を上げるためのクイズや、映像を使った危険予測トレーニングにも挑戦しました。

講習会に参加した上舌の高津澄子さんは「右折時の対向車確認や歩行者がいるときの横断歩道の一時停止に気を付けたい。近所の人にも伝えたい」と話していました。



これからみんなでイトヨとその生息環境保全を

9月30日、本願清水イトヨの里が開館20周年を迎えたことを記念して「全国トゲウオ保全シンポジウム in 結の故郷越前おおの」が、学びの里「めいりん」で開催されました。

シンポジウムは、水文化の継承やトゲウオ(イトヨ、ハリヨ、トミヨ)とその生息環境保全を目的に開催され、国立遺伝学研究所の北野潤教授が「イトヨから進化の謎に迫る」と題して基調講演したほか、トゲウオの保全に取り組む県内外の団体による事例発表やパネルディスカッションが行なわれました。

事例発表では、開成中学校の生徒会も登壇し、本願清水イトヨの里の護岸工事のためにイトヨの引っ越し作業を手伝ったことを紹介。生徒会長の今井脩貴さんは「引っ越し作業を経験し、大野の湧水で生きるイトヨの貴重さを学んだ。イトヨを守る大切さをたくさんの人に知ってほしい」と話していました。

台風による大雨を想定して避難対応を確認

10月2日、大野市総合防災訓練が上庄小学校などで行われました。市内39団体、約2100人が参加し、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、避難者の受け入れ方法などを確認しました。

訓練は、台風に伴う大雨により洪水や土砂災害の発生の危険性が高まり、市民の避難が必要と想定、午前8時30分に防災行政無線などによる呼びかけで、高齢者らが上庄小学校体育館に避難を開始しました。

参加者は、入口前で運営スタッフや災害ボランティアによる問診や検温を受けた後、体育館に移動しました。

体育館では、災害ボランティアの運営方法の確認や炊き出し訓練が行われたほか、空の牛乳パックにレトルトのおかゆや缶詰などを詰める非常食セット作りの体験も行われました。



大野を遊び尽くそう！城下町キャラバン開催

10月17日、五番通りと寺町通りを会場に、城下町キャラバンが開催されました。通りには飲食や雑貨、ワークショップなど、50を超える店が並び、親子連れなど大勢の来場者でにぎわいました。



青少年健全育成啓発用図画・ポスターコンクール 金賞受賞者発表

青少年健全育成啓発用図画・ポスターコンクールには、本市と勝山市の小中学校から550点の応募がありました。審査の結果、本市から応募のあった作品の中から金賞5点と銀賞8点が選ばれました。金賞作品は次のとおりです。

金賞・銀賞を受賞した作品は、ショッピングモールV i oで展示します。

展示期間 11月25日(金)～30日(火)



芦原奈那美さん(陽明中1年)



中村結愛さん(下庄小5年)



松田八秀さん(下庄小4年)



林照久さん(有終南小3年)



後藤唯花さん(陽明中2年)

第10回 川はきれいになっている？

水は循環しながら、私たちの生活をサポートしています。下水道は、汚れた水をきれいにし、自然に戻す役割を担っています。

微生物が汚れを食べるときに使った酸素の量をBODと言い、数値が大きいほど、水が汚れていることになります。

大野市

用水路や小川のBODは…

令和元年度 2.2^{ミリグラム}/L
(平成20年度 3^{ミリグラム}/L)
(平成9年度 10^{ミリグラム}/L)

合併処理浄化槽への転換や農業集落排水、公共下水道の利用が進んできたため、市内河川の水質は、以前より良くなっています。



周辺市と本市の水洗化率※

福井市 92.9% (令和元年度)
勝山市 88.3% (令和元年度)
大野市 57.4% (令和2年度)

※水洗化率……公共下水道や農業集落排水施設、合併処理浄化槽の利用率

他市よりも台所や風呂などの生活雑排水が直接流れ込んでい場所も多く、生活環境や川、海の生き物へ悪影響が考えられます。公共下水道に接続して、もっと水質を良くしましょう

福井市・勝山市



市民のうごき

令和3年10月1日現在 (前月比)

世帯数	1万1686世帯 (-32世帯)
人口	3万1779人 (-83人)
〈男〉	1万5199人 (-37人)
〈女〉	1万6580人 (-46人)

◆9月中の内訳

転入 30人 出生 18人
転出 74人 死亡 57人

今月のスナップ



収穫を待つソバの花

編集後記

10月中旬から、朝晩はぐっと冷え込むようになりました。季節の変わり目、体調を崩さないよう気を付けたいものです。さて、秋といえば食欲の秋。大野在来そばは、サトイモとともに大野の秋を代表する味覚ではないでしょうか。自然の恵みを受けて育った風味豊かな在来そばを食べるのが、今から楽しみです。



秋は、色づく山々の美しさに誰もが心をゆさぶられる。四季を彩る風物の代表である春の桜花・秋の紅葉を見て人々は、心を躍らせ美しさに酔いしれる▼色づく紅葉の贈り物を目のあたりに出来るのが、当市の自然環境だ。九頭龍峡谷・真名峡谷の渓谷美と紅葉。刈込池の木立の色合いが水面に映える風景は、言葉に言い表せない▼連日、コロナ感染者数が報じられ、コロナ禍がまだ続いている。そのストレスを、発散させるお奨めのドライブや散策コースである。紅葉を眺めてマスク仮面を取り、大きく何回も深呼吸したい▼「枕草子」に秋の夕暮れの風物は、巢に帰る鳥の飛び様子・風の音・虫の音とある。六呂師高原や越前大野城から大野盆地を眺め、秋の夕暮れを味わうのも最高だ▼自然という手品師のお手並みで柳廼社の銀杏の葉が緑からすっかり黄色になった。亀山の木々は、葉を落として裸になり、雪囲いなど冬支度を促している。紅葉シーズンから、一転して灰褐色の風景は寂しい▼師走が近づくと、町並みもなんとなく慌ただしくなる。黄色い銀杏の葉だけが、あかるく目立ち、逆に気分が落ち着かず何か異様な感じさえする。紅葉という短い宴の季節が終わる。木枯らしが吹き時雨が降る。衣替えして冬の準備を完全に(H・Y)